

# 中央集権 打破せよ

## 新党日本・田中康夫代表



新党日本の田中代表＝東京・永田町、関田航撮影

——今回の総選挙の意義は何ですか。

明治維新が「開国」なら、官僚統治、既得権益、中央集権の日本を改める「改国」を有権者が選択する選挙だ。

——政権交代したら、どんな役割を果たしますか。

自民党は業界団体、民主党と社民党は労働組合の「派遣議員」の傾向がある。中央集権打破を望む多くの人は、地方の新たな組合統治や役人統治を望まない。新党日本はみな望むことを実現する。

私は長野県知事当時、直接面接して何百人の人事を決め、入札の改革や外郭団体の統廃合で生まれた金を福祉や教育に振り分けた。官僚を萎縮させずに奮い立たせる。こうした役目を果たせる。

——田中さんは参院議員からくら替えし、衆院兵庫8区で公明党の冬柴鉄三・元国土交通相に挑戦します。

国交省など公共事業での税金の使い方は人々のためになっていない。阪神大震災でボランティアをした思い入れの深い場所から、本来の政治、社会のあり方を問いたい。

(聞き手・藤田直央)